校長だより

忍海っ子通信

葛城市立忍海小学校
No. 7
2026. 10. 1

芸術鑑賞会（グランドハープ演奏＆ソプラノ歌手）

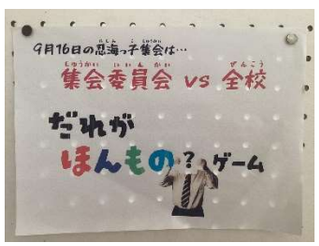
９月１４日（月）に、ソプラノ歌手の林祐子さんとハープ演奏の糸川可純さんにお越しいただき芸術鑑賞会を行いました！デイズニーメドレーなどを聞かせていただき貴重な機会となりました。代表児童は、ハープの演奏体験もさせていただきました。「みんなが繋がって、平和になれば・・・」との思いを込めて「アメージング・グレイス」の曲をアンコール演奏していただきました。忍海小学校の子どもたちのなかよしの輪も、今より広がって深まり、さらによりよい学校をみんなで創っていきたいと思っているところです！！





忍海っ子集会（だれがほんもの？ゲーム）

９月１６日（水）には、集会委員会 VS 全校で、「だれがほんもの？ゲーム」を行いました！！集会委員の３~５人が同じことをします。しかし、本当にしているのは１人だけ！他の人は、本当にしているように演技しています。問題は全部で ４ 問！縦割り班で映像をよく見て、全問正解を目指してチャレンジしました！！縦割り班での集会活動を通して、各学級や学年だけでなく、異年齢集団の仲も広がって深まってくれればと思っています！！

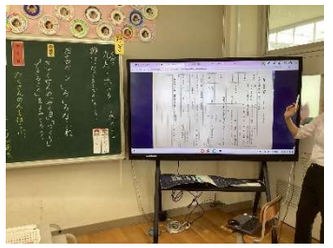





校内授業研究（1 年 国語）

９月１６日（水）に、１年生が、国語科「いろいろなふね」の単元において、公開授業を行いました。子どもたちは、「客船の役目・つくり・できることを読み取る」ことを学習課題として取り組みました。なぜ、筆者は、客室と食堂の ２ つだけを選んで書いたのかを、みんなで読み深めることから、筆者の書き方の工夫について考えることができました。授業後、教職員は、よりよい授業実践に向けて研究協議を行いました。教授型授業からの脱却、協同的な探究学習など、今後も子どもたちが主体的、対話的に学べる授業を目指して取り組んでいきます。





葛城市体育部会研究授業（4 年）

９月１７日（木）、４年生が、走・跳の運動「1、2、３でハイジャンプ！！」の領域の授業公開を行いました。本時の子どもたちのめあては、「より高く跳ぶために、自分の課題に合った練習をしよう。」です。スキルアップタイムでは、１助走、２踏み切り、３空中姿勢などの課題を解決する ３ つの学習の場を、子どもたちが自分たちで準備しました。お互いに見合いながら学習すると共に、跳んだ後にすぐに自分のフォームが写る ICT 機器でも自分の動きを確かめながら学習は進んでいきました。学習の振り返り場面では、今日学んだことを、学習ノートにきちんと整理する姿が見られました。片付けも、グループで協力して行うことができました。体育学習での学びが、学級での係活動や当番活動、他教科の学習に繋がって、子どもたちや学級集団が高まっていってくれることを期待しています！！







運動会に向けての練習が始まっています。運動会は、学級や学年を超えて、全校みんなで創っていく大切な学習です！子どもたち一人ひとりや学校集団としての高まりを期待しています。

保護者の皆様　　授業参観の参加ありがとうございました。ご意見や相談など、いつでもお寄せください。